

“鴨川探検！再発見！” 見聞録

～第66弾「春の鴨川 水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、治水や防災、河川愛護、自然環境保全への関心と、主体的な取り組みの輪を広げてもらうことを目的とした“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第66弾「春の鴨川 水辺の自然観察会」を開催しました。

鴨川河川敷の生きものの観察をテーマに、自然観察指導員の方々と共に鴨川河川敷を散策し、生きものの名前や特徴を調べたり、摘んだ草花でしおりと花かんむりを作ったりして鴨川の自然を満喫しました。

参加者からは「子どもの植物に対する興味、関心を高めることができ、大変満足した。」との声を頂いております。

“鴨川”の魅力を再発見するため、今後も引き続き開催していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

自然観察会

鴨川の河川敷にはたくさんの植物や虫たちが生息しており、生きものに詳しい先生方から、草花の名前などを教わりました。



鴨川散策！！



カタツムリを発見！



花かんむりを作成！



シャリンバイの観察



講師による説明

しおり作り

持ち帰った色とりどりの草花を使って、思い思いにしおりを作成しました！



■ 日 時 令和5年5月27日 土曜日 午前10時から12時まで(天候:晴れ)

■ 場 所 鴨川 北山大橋下流

■ 参加者 小学生6名、保護者6名の計12名

[講師:NPO法人 自然観察指導員 京都連絡会]